

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／教育総務部学校適正配置推進課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	学校適正配置推進事業	子どもの個性や能力が豊かに育まれている	これからの子どもたちにとっての教育環境の充実を図るため、小・中学校の適正規模・適正配置の取組を推進する。	関係校区や市内子育て関係団体等に現状説明を行うとともに、意見交換を実施した。また、特に小規模化が著しい校区については、地域住民や保護者との意見交換を別途実施した。	1：少し近づいた	継続	40	12,349	12,389	学校の小規模化による児童生徒への影響を踏まえ、保護者や地域住民等の理解を得て、速やかに事業を推進すること。	学校の小規模化による児童生徒への影響を踏まえ、今後の対応などについて、特に小規模化が著しい校区を中心に地域と協議していく。	
2	学校適正配置推進課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	課内の庶務事務全般について、適切に対応した。	5：達成した	継続	-	9,443	9,443	特になし	特になし	